

「認知症の知識を広め隊」

キャラバン・メイト養成研修

受講者募集中！

地域で暮らす認知症の方やその家族を応援する「認知症サポーター」をつくる「認知症サポーター養成講座」の講師役「キャラバン・メイト」を養成します！

平成17年度から厚生労働省では「認知症を知り、地域をつくる10カ年キャンペーン」を開始し、日本全国で「認知症になっても安心して暮らせるまち」を市民の手から作っていくことを

目指しています。

認知症の正しい知識やつきあい方を、多くの皆さん（認知症サポーター）にわかってもらう活動を一緒に取り組んでいきませんか？



よく分かるQ&A

Q1 キャラバン・メイトって何？

A1 習得した知識や体験等を地域、職域、学校などにおいて市民に伝え、「認知症サポーター」を養成する「認知症サポーター養成講座」の講師役です。

Q2 認知症サポーターって何？

A2 何かを特別に行うことではなく、認知症につい

受講対象者

次の要件を満たす方で、年間10回程度を目安に、「認知症サポーター養成講座」をボランティアの立場で行える方。

- ① 認知症介護指導者養成研修修了者
- ② 認知症介護実践リーダー研

A2

て正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者です。
「認知症サポーター養成講座」を受けると、「認知症サポーター」となり、認知症の方を支援する目印としてオレンジリングが交付されます。

修（認知症介護実務者研修専門課程）修了者

③ 介護相談員

④ (社)認知症の方と家族の会会員

⑤ 右記に準ずると市が認めた方

・行政職員（保健師・一般職員など）

・地域包括支援センター職員・介護従事者（ケアマネージャー・施設職員等）

・医療従事者（医師・看護師など）

・民生児童委員

・その他（ボランティア等）

開催日時

10月14日(水) 午後1時～7時

開催場所

さくらくやま世代ふれあいの館

定員

70人程度（※定員になり次第締め切ります）

費用 無料

申込期限

10月5日(月)（ただし、土日祝日を除く）

申込方法

伊奈庁舎介護福祉課に備え付けの「キャラバン・メイト養成研修受講申込書」を記入のうえ、窓口へ提出してください。

問 伊奈庁舎介護福祉課

☎58・2111（内線1172）

Vol.3

「長い人生、「二足のわらじ」で

イキイキ生活！」

人生80年、どう過ごす？

「女性86・05歳、男性79・29歳」。この数字は、本年7月に厚生労働省が発表した日本人の平均寿命で、男女ともに過去最高を記録しました。

人生80年、定年後の時間を家庭のただけで送れるものはありません。どんなに仲のよい夫婦でも、家の中に長時間二人だけで過ごしてい

たら、互いに干渉しあっていることも起こりかねません。

そこで、地域社会や共通の趣味を通じた友人グループ、さらにはボランティア活動などにも目を向け、自分の個性を生かせる場所をみつけましょう。これが、「二足のわらじ」です。現役時代から足がかりをつくるこ

とが無理なら、定年後でもかまいません。

夫婦一緒にでも別々でも、趣味や興味から

ネットワークをつくり、生活の活動範囲が広がれば、より生きがいを感じる機会が増えることになります。



こだわらずに素直に

地域社会や友人グループなどの個人同士は、性別や年齢にとられず、全員が対等な関係にあります。

会社組織のように上下関係があるわけではありません。定年後の第二の人生を迎えるには、「現役時代の意思のまま参入しない」「従来の肩書きにとらわれない」「こだわらずに素直に人の教えを受ける気持ちを持つ」、この3つのことを自分自身に約束してください。

みなさん、肩の力を抜いて、「二足のわらじ」をはきなしていきましょう。

個性と能力を生かす社会へ

～男女共同参画コラム～